

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 幕別町社会福祉協議会

目 次

1	はじめに（総括）	…	1
2	主要事業の事業報告		
(1)	法人運営事業		
	○ 事業報告	…	2
	○ 役員会等の開催状況	…	5
	○ 主要会議、研修、行事等の状況	…	7
(2)	地域福祉事業	…	12
(3)	幕別町生活支援体制整備事業	…	17
(4)	幕別町成年後見サポートセンター「まくさぼ」		
	○ 事業報告	…	20
	○ 令和4年度事業活動実績	…	22
(5)	幕別町社会福祉協議会デイサービスセンター		
	○ 事業報告	…	24
	○ 令和4年度事業活動実績	…	27
(6)	幕別町社会福祉協議会高齢者就労センター		
	○ 事業報告	…	28
	○ 令和4年度事業活動実績	…	30
(7)	在宅介護支援等事業		
	○ 各事業の概要	…	31
	○ 令和4年度事業活動実績	…	33
3	事業報告の附属明細書	…	38

令和4年度 幕別町社会福祉協議会 事業報告

はじめに（総括）

今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行が始まってから3年が経過し、感染対策に留意しながら、以前とは違う形で事業活動等を実施することが当たり前になりつつありましたが、令和5年5月には、新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置付けが2類相当から5類に引き下げられたことから、法律等に基づき行っていました感染対策は、個人や事業者などによる自主的な判断に委ねる仕組みに変わりました。

しかし、本会の状況としては、本会が運営する高齢者就労センターの登録会員、デイサービスセンター利用者、カフェノノの来客者、高齢者を対象とする幕別町委託事業の利用者、高齢者の構成メンバーが多い関係するボランティア団体や地域サロンの運営スタッフなど、本会が事業展開する中で高齢者と接触する機会が非常に多いことから、重症化リスクが高い高齢者への感染予防の観点（特に本会職員が新型コロナウイルスを高齢者にうつさないため）から、引き続き、本会職員全員に勤務中のマスク着用をお願いしております。コロナ禍以前の働き方に戻すことはすぐには難しいかと思われませんが、感染症の状況や社会情勢を注視しながら、本会の感染対策については、職員間で十分協議し、より良い方向に向かうよう柔軟に対応できればと考えております。

一方、生活福祉資金の特例貸付の窓口対応を行う中で、このコロナ禍により、社会的、経済的に弱い立場にある方々が大きな打撃を受け、生活困窮が広がる状況を目の当たりにしました。令和5年1月から債務者の貸付金の償還（返済）が始まっておりますが、現在も生活再建には程遠い状況にある債務者が散見されますことから、社会的、経済的に苦境に立たされている債務者に対し、どのような支援が必要なのか、次年度以降本会に突き付けられた課題であります。

こうした状況認識の中、今年度の各事業につきましては、「ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本目標とする、「第5期地域福祉実践計画（令和2年度から令和6年度までの5年間の計画）」を踏まえながら、コロナ禍であっても、利用者や関係機関等に支障がでないよう継続して事業を実施いたしました。

最後に、本会の事業を実施するにあたっては、幕別町の関係担当課はもとより、町内会、民生委員児童委員、関係機関・団体、福祉サービス施設・事業所、個人・団体ボランティアの皆様から多くのご協力をいただきましたこと、ここに改めて感謝を申し上げつつ、以下、令和4年度事業のご報告をいたします。

令和4年度 法人運営事業 事業報告

1. 概要

今年度もコロナ禍により、本会が主催する一部の大規模行事やイベント等については開催を断念いたしました。が、国の規制も徐々に緩和されたため、年度後半は事業を再開することができ、引き続き感染症対策に留意しながら、職員の創意工夫と努力により、現状に即した事業活動を行いました。

2. 事業目標に対する取り組み

法人組織のガバナンスと経営基盤の強化を図り、財源・人材・設備・情報を有効活用し、効率的な法人経営に努めるとともに、住民ニーズに基づいた、社協らしい機能的価値及び付加価値のある福祉サービスや支援の提供が図れる組織体制の整備に努めます。

- ・案件でありました地域福祉部門の正職員の補充採用を年度内に行うことができ、また、他部門の臨時職員についても、同様に年度内にて補充採用をすることができましたことから、深刻な人手不足の中、人員補充により組織体制を安定化させることができました。

3. 事業内容に対する取り組み

(1) 会務の運営

- ・今年度は、理事会（年5回）、評議員会（年2回）、三役会（年4回）、法人運営委員会（年1回）、生活福祉資金等貸付調査委員会（年1回）、評議員選定委員会（臨時1回）と、ほぼ年間予定通りすべての会議を対面で開催しております。
- ・今年度は、補欠選任により理事1名、評議員3名が新たに就任しております。

(2) 定期監査の実施と財務諸表等の公表

- ・定期監査については、コロナ禍の影響もなく、年間予定通り実施することができました。社協だより・ホームページにより、法人の情報公開を積極的に行っております。

(3) 役員・職員研修の推進

- ・役員研修については、コロナ禍により今年度も外部への視察研修を行うことができず断念いたしました。が、道社協主催の十勝管内の研修等には積極的に参加をしております。また、道内や全国の社会福祉協議会の経営状況、事業内容、近年の動向や今後の展開等について知識を深めることを目的に、道社協の協力を得て、「地域に求められる組織であるために」と題した内部の役員研修を開催いたしました。
- ・職員研修については、オンライン研修による参加を積極的に行いました。

(4) 事業財源の確保と財政基盤の強化

- ・ 寄付金については、当初予算を上回る実績となりましたが、大口寄付による恩恵が大きく、大口寄付を除くと前年度を下回る金額となりました。また、社協会費につきましても毎年会費の減少が続いており、本来的な社会貢献として、本会へ会費や寄付を納めていただける事業活動や仕組みを今後検討しなければならない時期に来ております。

(5) 広報・啓発活動の推進

- ・ 昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが懸念される出前講座の依頼は低調でありましたが、依頼があった団体には感染対策を行いながら、出前講座を積極的に行っております。

【令和4年度ふれあい出前講座実績】

実施日	依頼団体名	講座内容	参加人数	出席職員
4月4日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重
4月25日	忠類ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	16名	倉重
6月6日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	7名	倉重
6月22日	札幌西町ふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	10名	倉重
7月4日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重
7月11日	桂寿会	脳トレと簡単レクリエーション	35名	倉重
7月14日	幕別町	ボランティア活動での心構え	11名	小野
7月27日	ちゅうるい学童保育所	ボランティア活動への参加	8名	倉重・古山
8月1日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	14名	倉重
9月5日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重
10月3日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重
11月7日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重・加藤
12月5日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	11名	倉重・加藤
12月26日	ちゅうるい学童保育所	ボッチャ体験、車椅子体験	5名	倉重
2月6日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	9名	倉重・加藤
2月20日	幕別町ボランティア連盟	地域のお宝講座、脳トレと簡単レクリエーション	19名	倉重
3月6日	さくらふれあいサロン	脳トレと簡単レクリエーション	13名	倉重・加藤
合計	延 17 団体		延 219 名	延 22 名
前年度実績	延 14 団体		延 183 名	延 16 名

(6) 共同募金運動（幕別町共同募金委員会）の活性化

- ・今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、チャリティーコンサートの開催は断念いたしました。
- ・町内法人のコロナ禍による経営面や感染症対策等に配慮し、今年度も対面での法人募金活動は行わず、資料と振込用紙を郵送し募金のお願いをいたしました。

○役員会等の開催状況

三役会【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月27日	三役 3名	令和4年度第1回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第2回	7月15日	三役 3名	令和4年度第2回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第3回	11月16日	三役 3名	令和4年度第3回幕別町社会福祉協議会理事会議案について
第4回	2月27日	三役 3名	令和4年度第4回幕別町社会福祉協議会理事会議案について

理事会【5回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月9日	理事 8名 監事 2名	報告第1号 職務執行状況の報告について 報告第2号 専決処分の報告について 報告第3号 令和3年度基金の処分について 報告第4号 令和3年度事業報告及び決算について 報告第5号 令和3年度監査報告について 議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第1号) 議案第2号 令和4年度第1回評議員会の招集について
第2回	7月25日	理事 9名 監事 1名	議案第3号 令和4年度顕彰候補者の選定について 議案第4号 デイサービスセンター運営規程の一部を改正する規程
第3回	11月28日	理事 9名 監事 1名	報告第6号 職務執行状況の報告について 報告第7号 令和4年度第1四半期、第2四半期会計監査実施結果報告について 議案第5号 令和4年度地域歳末たすけあい助成事業について
第4回	1月25日	理事 9名 監事 2名	議案第6号 第三者委員の選任について
第5回	3月10日	理事 8名 監事 1名	報告第8号 職務執行状況の報告について 報告第9号 令和4年度第3四半期会計監査実施結果報告について 議案第7号 社協の保険「役員等賠償補償」への継続加入について 議案第8号 資金運用規程の制定について 議案第9号 資金運用計画の策定について 議案第10号 令和5年度事業計画について 議案第11号 令和5年度地域福祉活動支援事業助成金交付について 議案第12号 令和5年度基金の取り崩しについて

			議案第13号 令和5年度基金の運用について 議案第14号 令和5年度資金収支予算について 議案第15号 評議員選任候補者の推薦について 議案第16号 令和4年度第1回評議員選定委員会の招集について 議案第17号 令和4年度第2回評議員会の招集について
--	--	--	---

評議員会【2回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	6月27日	評議員 10名 理事 3名 監事 2名	報告第1号 令和3年度基金の処分について 報告第2号 令和3年度事業報告及び決算について 報告第3号 令和3年度監査報告について 議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(第1号) 議案第2号 理事の選任について
第2回	3月24日	評議員 10名 理事 2名 監事 1名	議案第3号 令和5年度事業計画について 議案第4号 令和5年度資金収支予算について 議案第5号 理事の選任について

監査【4回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	5月18日	監事 2名	令和3年度第4四半期会計監査及び決算監査
第2回	8月9日	監事 2名	令和4年度第1四半期会計監査
第3回	11月9日	監事 2名	令和4年度第2四半期会計監査
第4回	2月14日	監事 2名	令和4年度第3四半期会計監査

法人運営委員会【1回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	7月25日	委員 8名 会長 1名 監事 1名	第5期地域福祉実践計画の進捗状況について

評議員選定委員会【1回】

回数	開催日	出席者数	内 容
第1回	3月10日	委員 4名	委員長の互選について 社会福祉法人幕別町社会福祉協議会評議員の選任について

○主要会議、研修、行事等の状況

4月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	松本、鎌田
5日	幕別町保健福祉センター	幕別町遺族会第1回役員会	事務局長
7日	札内コミュニティプラザ	令和4年度幕別町若葉会総会	高橋会長
11日	十勝ガーデンズホテル	北海道護国神社奉賛会十勝管内役員会	事務局長
12日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校入学式	来賓招待中止
14日	幕別町保健福祉センター	職員個人面談	高橋会長、乾係長他職員6名
19日	札内コミュニティプラザ	幕別町遺族会総会	開催中止(書面会議)
20日	幕別町保健福祉センター	第1回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
21日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校地域協力会総会	高橋会長、事務局長
25日	幕別町保健福祉センター	幕別町ボランティア連盟総会	来賓招待中止
26日	幕別町保健福祉センター	防火査察(幕別消防署)	事務局長、乾係長
29日	スマイルパーク 幕別町保健福祉センター	高齢者就労センター堆肥販売	事務局長、出口係長、小野係長、 服部、倉重、数田

5月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
11日	札内コミュニティプラザ	第1回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第1回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長
14日	札内コミュニティプラザ	第1回市民後見人フォローアップ研修	事務局長、出口係長
16日	十勝合同庁舎	第1回十勝管内関係機関意見交換会	事務局長
	オンライン参加	生活福祉資金特例貸付債権管理・償還免除に 関する説明会	出口係長
18日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会理事会	開催中止(書面会議)
19日	幕別町保健福祉センター	第2回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
20日		高齢者就労センター夏季会員交流会	開催中止
23日	幕別町百年記念ホール	幕別町自立支援協議会全体会	事務局長
26日	幕別町保健福祉センター	幕別町老人クラブ連合会女性部理事会	開催中止(書面会議)
31日	十勝合同庁舎	第1回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・ 事務局長会議	高橋会長、事務局長

6月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
4日～6日	旭川市	北海道護国神社慰霊大祭参拝引率	参拝中止

6月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
5日	千住生活館	幕別アイヌ協会総会	高橋会長
10日	オンライン参加	全道社協会長・事務局長研究協議会	事務局長
14日	札内コミュニティプラザ	幕別町社協町民向け講座	事務局長、出口係長
		幕別町自立支援協議会拡大事務局会議・定例会	事務局長
15日	幕別町保健福祉センター	幕別町戦没者追悼式	来賓招待中止 事務局長、小野係長、倉重
		第3回係長会議	事務局長、出口係長、小野係長
	札内コミュニティプラザ	第1回幕別町地域包括ケア会議	乾係長
17日	白人の森コース	幕別町老人クラブ連合会パークゴルフ大会	高橋会長
	コムニの里まくべつ	第1回コムニの里まくべつ入所判定会議	開催中止(書面会議)

7月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
2日	白人公園	ボランティアセンター交流研修会	事務局長、小野係長、倉重
14日	幕別町運動公園	幕別町社協会長杯ゲートボール大会	高橋会長、事務局長、小野係長、倉重
19日	忠類殉公碑	招魂祭(幕別町遺族会忠類支部)	事務局長、出口係長
20日	幕別町保健福祉センター	第4回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
27日	札内コミュニティプラザ	第2回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第2回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長
28日	オンライン参加	成年後見制度事業担当者研修・連絡会議	出口係長

8月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
3日	オンライン参加	重層的支援体制構築に向けた説明会(第1回)	出口係長
8日	オンライン参加	生活支援コーディネーター養成研修	事務局長、小野係長
17日	幕別町保健福祉センター	第5回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
18日	幕別運動公園	幕別町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会	開催中止
19日	オンライン参加	第2回オンラインde地域のお宝発表会	小野係長
23日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
24日	幕別町百年記念ホール	安全運転管理者等法定講習	事務局長
25日	オンライン参加	重層的支援体制構築に向けた説明会(第2回)	小野係長
27日	幕別町保健福祉センター	正職員採用試験	高橋会長、斉藤副会長、安藤副会長、事務局長
28日	稲志別共同墓地	幕別2ヶ所共同墓地慰霊祭	高橋会長

9月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
2日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会子ども支援部会	事務局長
4日	幕別町保健福祉センター	第38回ふれあい広場	開催中止
6日	ホテル大平原	地域支え合い活動十勝地区推進セミナー	役員等9名、事務局長、小野係長
8日	津別町	生活支援コーディネーター養成研修(フォローアップ研修)	倉重
9日	オンライン参加	全道市町村社協事務局長連絡会議	事務局長
14日	オンライン参加	新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付の債権管理事務費に関する説明会	事務局長、出口係長
16日	コムの里まくべつ	第2回コムの里まくべつ入所判定会議	事務局長
	スマイルパーク	幕別町老人クラブ連合会秋季パークゴルフ大会	開催中止
17日	札内コミュニティプラザ	地域食堂ゆたか	高橋会長、事務局長、小野係長、倉重
21日	幕別町保健福祉センター	第6回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
27日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長
30日	オンライン参加	日常生活自立支援事業不正防止研修	出口係長

10月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
1日	幕別町民会館	幕別町開町記念日	高橋会長
3日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	加藤
6日	幕別町保健福祉センター	避難誘導訓練	事務局長他職員11名
7日	幕別町民会館	幕別町消費者被害防止ネットワーク会議	事務局長
	とちちプラザ	第2回十勝地区市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議(兼十勝地区災害ボランティア組織連携会議)	高橋会長、事務局長
14日	北洋銀行幕別支店	消費者被害防止街頭啓発活動	事務局長
18日	オンライン参加	社会福祉施設向けBCP策定のポイント(福祉WEBセミナー)	事務局長
19日	幕別町保健福祉センター	第7回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
21日	帯広市グリーンプラザ	令和4年度十勝管内社協職員連絡協議会第1回職員研修会	事務局長、加藤
23日		ボランティアミニ愛ランドインあじょろ	開催中止
24日	オンライン参加	令和4年度日常生活自立支援事業 生活支援員・自立生活支援専門員・指揮監督者研修	出口係長、加藤
27日	札内コミュニティプラザ	第3回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第3回法人後見運営委員会	事務局長、出口係長、加藤
		令和4年度チャリティーコンサート	開催中止

11月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
7日	忠類中学校	忠類中学校座談会	高橋会長、小野係長、加藤、倉重
10日	オンライン参加	令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会	出口係長、加藤
11日	中札内高等養護学校 幕別分校	中札内高等養護学校幕別分校開校10周年 記念式典	高橋会長
12日	札内コミュニティプラザ	令和4年度市民後見の会まぐべつ自主研修	出口係長、加藤
16日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター秋季班長会議	開催中止
25日	ホテル大平原	十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会	高橋会長、事務局長
27日	幕別町保健福祉センター	令和4年度表彰式	開催中止
29日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会定例会	事務局長

12月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
2日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会こども支援部会	事務局長
		幕別町老人クラブ連合会単位老人クラブ 役員研修会	開催中止
3日	忠類ふれあいセンター 福寿	ふれあいもちつき大会2022	開催中止
13日	幕別町保健福祉センター	介護保険施設等の実地指導(デイサービス センター)	乾係長、武田
14日	札内コミュニティプラザ	幕別町自立支援協議会事務局会議	事務局長
21日	幕別町保健福祉センター	第8回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、 小野係長
22日	幕別町保健福祉センター	生活支援コーディネーター定例会	事務局長、小野係長、加藤、 倉重
23日	コムニの里まぐべつ	第3回コムニの里まぐべつ入所判定会議	開催中止(書面会議)

1月

実施日	場 所	事 務・事 業 内 容	摘 要
4日	幕別町保健福祉センター	辞令交付	乾係長、出口係長、小野係長、 武田、服部、倉重、教田
13日	ホテルアルコ	幕別町遺族会新年会	開催中止
16日	札内コミュニティプラザ	令和4年度LINE勉強会	小野係長、加藤、倉重
23日	オンライン参加	北海道災害ボランティアセンター研修会	加藤
25日	札内コミュニティプラザ	法人役員研修	高橋会長他役員10名、 事務局長、倉重
	オンライン参加	北海道生活困窮者支援プラットフォーム整備 事業広域事業説明会	出口係長
29日	音更町総合福祉センター	令和4年度災害ボランティアセンター設置・運営 訓練	出口係長

2月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
3日	ホテル大平原	地域に理解され支持される社協づくり研修	高橋会長他役員等12名、事務局長、小野係長
6日	オンライン参加	令和4年度地域における権利擁護システム構築セミナー	出口係長
12日	幕別町百年記念ホール	あったかつながり発表会	高橋会長、事務局長、小野係長、加藤、倉重
15日	幕別町保健福祉センター	令和5年度予算ヒアリング	高橋会長、斉藤副会長、安藤副会長、事務局長、乾係長、出口係長、小野係長、服部
16日	札内コミュニティプラザ	第4回幕別町成年後見実施機関運営協議会 ・第4回法人後見運営委員会	事務局長、加藤
17日	幕別町保健福祉センター	第9回係長会議	事務局長、乾係長、小野係長
27日	幕別町保健福祉センター	第1回生活福祉資金等貸付調査委員会	委員5名、出口係長

3月

実施日	場 所	事 務 ・ 事 業 内 容	摘 要
2日	札内コミュニティプラザ	令和4年度第1回町民カフェMOCO関係者会議	事務局長、小野係長、倉重
3日	オンライン参加	令和4年度地域共生社会推進研究協議会	出口係長
7日	オンライン参加	介護事業者のための業務継続計画作成(BCP)セミナー(通所系)	事務局長
17日	札内コミュニティプラザ	高齢者就労センター会員研修交流会	高橋会長、事務局長、小野係長、服部、数田
	幕別町役場	幕別町自立支援協議会拡大事務局会議	事務局長
	幕別町百年記念ホール	シルバーふれ愛まつり2023	開催中止
22日	幕別町保健福祉センター	第10回係長会議	事務局長、乾係長、出口係長、小野係長
24日	北札内シニアマンション	グループホーム札内ふれあいハウス運営推進会議	出口係長
25日	忠類ふれあいセンター 福寿	ちゅうるいつながりLabo	小野係長、加藤、倉重
29日	カフェノノ	帯広保健所施設検査	小野係長
30日	うな八	令和5年度幕別町若葉会総会	高橋会長

令和4年度 地域福祉事業 事業報告

1. 概要

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらない中、前年度と比較してイベント開催が再開されるなど、やや感染症対策が緩和されたものの、多くの人々の行動が制限され、交流機会が大幅に減少した年となりました。町内の地域活動では、前年度に引き続いて町内会行事が中止となるなど、人々が密接に係る活動は依然として活動が制限されたものが目立ちました。そうした中でも、換気の心配のない屋外での活動を当社協が主体で新たに行うなど、コロナ禍に対応した「これまでのつながりを切らさない」取り組みを行うことが出来ました。

2. 事業目標に対する取り組み

地域住民が、自分らしく生き生きと、住み慣れた地域で安心して暮らせるように「小地域ネットワーク活動」を行っています。また、地域住民が住みなれた地域の中で充実した時間が過ごせるようにボランティア活動・市民活動振興のための、「場」と「きっかけ」作りに努めて行きます。

- ・コロナ禍であっても地域住民が交流できる「場」や「きっかけづくり」として、オンライン研修会の受講や SNS を利用したつながりづくりの講座を開設するなど、感染予防対策をとりながらも、新たな地域福祉活動の可能性を見つけることができました。

3. 事業内容に対する取り組み

(1) ボランティアの育成・活動の充実

- ・今年度も福祉施設の感染症対策の強化、各種団体主催のイベント中止により、ボランティア派遣依頼は0件となりました。昨年度と同様、個人・団体ボランティアともに活動の縮小や休止が見られたことから、ボランティア活動に対するモチベーションの低下や交流機会の減少が懸念されたため、当社協が主体となり、新たに公園整備ボランティアを開催いたしました。
- ・毎年継続して実施している「町民カフェ MOCO」、「プルタブ分別ボランティア」については、ボランティアの協力の下、可能な限り実施することができました。

○ボランティアセンター事業

①相談、あっせん等事業

ボランティア登録数： 個人 35 人、団体～11 団体（194 人）

実績数： 0 件

活動延人数： 0 件

②ボランティアコーディネーター2人

活動内容： 社協行事、定例会（月1回開催）

○ボランティア交流会

内 容： コロナ禍の影響により、活動へのモチベーション低下の防止や健康維持を目的に、ボランティア間のパークゴルフ交流会を実施。

日 時： 令和4年7月2日（土）

場 所： 幕別町パークゴルフ場エルムコース

参加者： 19人

○花壇整備ボランティア

内 容： 幕別町スマイルパークフラワーガーデンの花壇整備を、ボランティアや老人クラブをはじめとした地域住民と一緒に実施。

日 時： 令和4年9月10日（土）

場 所： 幕別町スマイルパークフラワーガーデン内

参加者： 25人

○LINE 勉強会♪

内 容： コロナ禍の影響により、人とのつながりが希薄化する中でも、LINE を利用しコミュニケーションが図れるようになるための勉強会を実施。

日 時： 令和5年1月16日（月）

場 所： 札内コミュニティプラザ 会議室1・2

参加者： 15人

○令和4年度ボランティア愛ランド・ミニ愛ランド

緊急事態宣言や感染症対策のため中止

○町民カフェ MOCO

内 容： 幕別地域の住民交流、顔の見える関係性づくりを目的に、ボランティア団体の協力の下、会食サロンを開催。

場 所： 幕別町保健福祉センター

日 時： 令和4年5月～11月 第3火曜日（6月、7月、9月、10月 開催）

【令和4年度町民カフェ MOCO 実績】

（単位：人）

年度/月別	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
令和4年度	-	25	33	-	26	42	-	126
前年度	-	-	-	-	-	-	26	26

○リングプル・古切手分別ボランティア「プルタブ分別隊」

日 時： 毎月第4金曜日 午前10時30分～午前11時30分

場 所： 幕別町保健福祉センター

参加者： 延べ20人

※令和4年9月（祝日のため）と12月（大雪のため）は開催中止。

(2) 地域サロンの推進

- ・地域サロンは、昨年度と比較して活動を再開するサロンが多くみられましたが、依然として新型コロナウイルスの感染者数の波が上下する中、再開に慎重なサロンも見られるなど、対応が分かれた年となりました。
- ・今年度は、既存の住民主体のサロンとは別に当社協が中心となり、屋外型のサロン「ふれあい農園サロン」を開設し、コロナ禍での三密の回避、作業中心のサロン活動による新たな層の参加促進など、集いの場の創出を行いました。

○地域サロン登録数： 13 サロン

実施回数： 延べ 284 回

参加者数： 延べ 1,780 人

○地域サロン訪問数： 13 サロン（延べ 55 回）

○地域サロン助成数： 助成額 304,550 円（13 サロン）

○ふれあい農園サロンゆたか

内 容： 地域に住む住民同士が協力して農作業を行うことによって、生きがい作りや仲間作りの輪を広げたり、心身機能の維持・向上などの健康作りを目的として実施いたしました。

場 所： 私有地の畑（幕別町札内豊町）を借用

実施回数： 19 回（作業 17 回、事業説明会 1 回、来年度打合せ 1 回）

参加者数： 延べ 172 人

○ふれあい農園サロン「地域食堂ゆたか」

内 容： ふれあい農園サロンゆたかで収穫した野菜を利用し、地域住民同士のつながり作り、交流の場（居場所）作りを目的とした地域食堂を実施いたしました。

日 時： 令和 4 年 9 月 17 日（土）

場 所： 札内コミュニティプラザ

参加者： 33 人

(3) カフェノンの運営

- ・カフェノンの運営については、新型コロナウイルス感染拡大を受けて多くの人が外出や会食の抑制を行ったことや、緊急事態宣言による公共施設休館を受けて営業休止となったことにより、来客数が大幅に減少した年となりました。
- ・来客数の減少を少しでもカバーするため、社協事務所と発達支援センターを対象にテイクアウトの実施や新メニューの開発を進めました。

【令和4年度カフェノンノ営業実績】

区分/月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来客数	434人	357人	555人	429人	449	398人
売上	211,284円	177,790円	259,580円	207,506円	216,830円	211,430円
区分/月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来客数	424人	446人	412人	394人	460人	545人
売上	225,598円	238,680円	218,122円	237,820円	253,425円	294,090円
合 計						
総来客数	5,303人					
総売上	2,752,155円					

(4) 除雪サポート事業

- ・高齢者や障がい者の在宅生活の支援と公区内の福祉コミュニティづくりの形成に資することを目的に、「機械除雪サポート事業」を行いました。
- ・「小型除雪機貸出事業」の申し込みはありませんでした。

【令和4年度機械除雪サポート事業実績】

実施団体数			
令和4年度	計	14	公区
実施団体	旭町第1・旭町第4・緑町第一・新和・南勢 公区 糠内市街・札内桜町南・春日町 公区 若草町第3公区お助け隊 忠類錦町・忠類幸町・忠類白銀町・忠類上当・忠類東宝 公区		
前年度実績	計	14	公区
実施延回数			
令和4年度	歩行型除雪機	99回	乗車型除雪機 545回
前年度実績	歩行型除雪機	100回	乗車型除雪機 452回
対象人数（実人数）			
令和4年度	計	87	人
前年度実績	計	79	人
協力金実績（歩行型1回500円 乗用型1回1,000円）			
令和4年度	計	594,500円	
前年度実績	計	502,000円	

(5) その他事業活動実績等

① 地域ふれあい用具貸出事業

(単位：件)

区分	車いす	地域ふれあい用具
4月	12	17
5月	9	15
6月	8	28
7月	10	46
8月	9	41
9月	14	7
10月	16	21
11月	13	22
12月	10	24
1月	7	14
2月	12	5
3月	9	15
合計	129	255
前年度実績	89	138
前年度比	44.9%	84.8%

② ふまねつとサロン事業

(単位：人)

区分	参加人数	サポーター
4月	18	9
5月	17	9
6月	17	8
7月	18	7
8月	9	7
9月	14	7
10月	15	8
11月	17	9
12月	17	7
1月	15	7
2月	18	7
3月	18	9
合計	193	94
前年度実績	—	—
前年度比	—	—

※今年度より新規報告のため前年度実績等なし

③ 福祉団体等の活動推進

- 幕別町老人クラブ連合会、幕別町障害者(児)連絡協議会、ボランティア団体、地域サロン等への助成

④ 地域福祉に関する理解を深める取り組みの推進

- 社協会長杯ゲートボール大会
開催日：令和4年7月14日(木)
開催場所：幕別町運動公園ゲートボール場
参加者：25名(4チーム)
- 子ども「夏まつり花火大会」支援事業
開催日：令4年8月5日(金)
開催場所：忠類へき地保育所内園庭
参加者：120名
- ふれあいもちつき大会 ～ 開催中止
開催日：令和4年12月3日(土)
開催場所：ふれあいセンター福寿

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止。

- 福祉教育育成事業 ～ 幕別町内 13 校

令和4年度 幕別町生活支援体制整備事業 事業報告

1. 概要

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた年となりました。緊急事態宣言が発出されることはなかったものの、社会的圧力により人と人との活動において慎重さが求められ、コロナ禍前のような自由で親密な交流は依然として制限されている状態が続いています。

こうした課題に対し、地域活動における新型コロナウイルス感染症による様々な影響を明らかにするためのアンケート調査や屋外型ボランティア活動の創出など、新型コロナウイルス感染症に対応した取り組みを進めました。

2. 事業目標に対する取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大により人と人との接触が難しくなる中、従来の集合型の集まり（サロン、地域イベント等）の中止が相次いでいます。こうした状況では、相次ぐ中止により活動に対するモチベーションの低下や人とコミュニケーションをとること自体が不必要と感じるなどの課題が発生しています。

令和4年度は、これらの課題に対し、人と人とのコミュニケーションの復活、つながり合う暮らしの再構築を目指し、感染予防に十分に配慮をしながら、通いの場の実態調査、安全な屋外での見守り活動の運動化に取り組み、さらには従前からのつながり合う暮らしのPR活動も推進しながら、たすけあいのまちづくりの基礎力強化を行います。

- ・コロナ禍に対応した新たな取り組みとして、地域サロンを中心とした、「集いの場アンケート調査」、「まくべつながら見守り隊」の活動を行いました。
- ・今年度も引き続き、人と人並びに、人と地域のつながりの「見える化」を目的とした小冊子「まちびと」を発行いたしました。さらに年4回、社協だよりへ「まちびと増刊号」として記事を掲載し、定期的な周知活動を行いました。

3. 事業内容に対する取り組み

(1) 助け合いのまちづくりの基盤整備

- ・昨年度に引き続き、日常生活の中にある「人と人のつながり、支えあいの関係＝地域のお宝」を町内全域にわたって取材を行いました。今年度の取材は、これまでの地域サロンでの取材に加えて、一般の町民の皆さんの暮らしに焦点をあて、その人の周りにおけるつながり、つながりから生まれる生きがいなど、より身近な事例についてお話を伺いました。その取材の成果として、小冊子「まちびと」の発行、並びに社協だよりに「まちびと増刊号（年4回）」を掲載し、たすけあいのまちづくりの機運を高めました。

- ・その他、出前講座やInstagramを用いて、様々な方法で広く町民へ周知を行いました。通いの場実態調査では、地域サロンや出前講座等にて、主に高齢者から聞き取りを行い、高齢者にとっても通いの場の効果、課題などを調査いたしました。

○まちびと Vol. 4 : 10,800部を町内全世帯へ配布（令和4年9月）

○まちびと増刊号 : 年4回社協だよりに掲載

○通いの場実態調査 : 64件

(2) 助け合いのまちづくりを担う理解者育成の取り組み

- ・2年ぶりにお宝発表会「あったかつながり発表会」を開催することができ、多くの町民の方にご来場いただきました。参加者からは、久しぶりに大勢が集まった研修会に、喜ぶ声やつながりの大切さに改めて気づかされたなどの声が寄せられ、「つながり合う」「気に掛け合う」まちづくりの機運を高めることができました。
- ・まくべつながら見守り隊を結成し、地域に住む皆さんが朝の散歩などの日常的な活動を行う際に、登下校中の子ども達を見守る活動を行い、防犯意識の向上だけでなく、気軽に始められる地域の見守り体制の構築と、地域の子ども達とのつながり作りのきっかけを目的に実施いたしました。
- ・忠類中学校にて開催いたしました「忠類の魅力を語っちゃおう座談会」の中で、地域住民が気軽に意見交換できる場があればとのご意見を受け、ざくばらんに意見交換を行える場として「Labo（ラボ）」を開設し、議題を決めずに「ちゅうるい」への想いや願い、多世代間でのつながり作りについて、自由に意見交換していただくことを目的に開催いたしました。

○あったかつながり発表会

日 時 : 令和5年2月12日（日）

場 所 : 札内コミュニティプラザ大集会室

参加者 : 64名

○まくべつながら見守り隊

登録者 : 9名

○ちゅうるいつながり Labo

日 時 : 令和5年3月25日（土）

場 所 : ふれあいセンター福寿

参加者 : 15名

(3) 次世代を担う人材育成の取り組み

- ・若年層への「つながり、支え合うことの大切さ」を実感として伝えるため、忠類中学校において、中学生と地域住民とが一堂に会し「忠類の魅力を語っちゃおう座談会」を開催いたしました。

○忠類の魅力を語っちゃおう座談会

日 時： 令和4年11月7日(月)

場 所： 忠類中学校

参加者： 32名

(4) その他の活動実績等

○生活支援コーディネーター関係会議の開催： 10回

○外部組織等会議への出席： 10回

○「地域のお宝」取材： 17件

○各種団体等（地域サロン、こども食堂、趣味サークル等）への訪問や聞き取り（活動調査）： 340件

○外部団体等への事業説明： 1件

【令和4年度生活支援コーディネーター配置事業実績】

月別/内容	訪問	電話対応	相談	コーディネート	行事		計
4月	14	15	0	0	1	農園サロン事業説明会	30
5月	18	15	2	0	1	町民カフェMOCO	36
6月	25	23	9	0	1	町民カフェMOCO	58
7月	34	22	8	3	2	ボラセン交流会、カフェMOCO	69
8月	34	13	8	3	1	カフェMOCO	59
9月	47	19	8	4	3	地域食堂、花壇整備、カフェMOCO	81
10月	39	10	6	2	2	ピラ・リの森フェスタ、カフェMOCO	59
11月	29	16	0	2	2	ちゅうるい座談会、カフェMOCO	49
12月	34	9	4	1	0		48
1月	26	13	2	0	1	LINE勉強会	42
2月	25	30	5	1	2	つながり発表会、つなぐランタン	63
3月	29	14	3	1	1	つながりLabo	48
計	354	199	55	17	17		642

令和4年度 幕別町成年後見サポートセンター「まくさぼ」 事業報告

1. 概要

新型コロナウイルスによる影響により、今年度も各種会議、研修会の中止や延期が続きましたが、昨年度に比べると、感染対策をしながら今できることを最低限実施することができています。生活福祉資金特例貸付については、令和4年9月末で貸付けが終了し、今後は債権管理事務が大きな業務量になることが予想されます。

2. 事業目標に対する取り組み

(1) 新型コロナウイルス感染症等による経済的な影響により生活困窮に陥っている方々に対して、関係機関と連携しながら、生活福祉資金等の貸付相談を中心とした総合相談事業の強化を図ります。

- ・生活福祉資金特例貸付（令和2年3月から令和4年10月まで）について、緊急小口資金は延べ163世帯に対し総額3,100万円、総合支援資金は延べ173世帯に対し総額8,866万5千円の貸付を行っています。また、とちぎ生活あんしんセンター、消費生活相談室等、行政、関係機関とも連携を取りながら相談を受け付けています。

(2) 市民後見人フォローアップ研修や町民向け講座について、コロナ禍での実施方法について検討し、実施に向けた取り組みを進めます。

- ・町民向け講座の開催を行い、48名の町民が参加されました。また、市民後見人フォローアップ研修について11名が参加されています。

(3) 市民後見人養成研修について、他町との共同開催で実施します。市民後見人の人材を育成し、権利擁護事業の継続が出来るよう、体制づくりに努めます。

- ・市民後見人養成研修については、音更町、池田町、芽室町と合同で行い、9名の市民後見人養成研修修了者を育成しています。今回の養成研修では新型コロナウイルス感染症対策として、各会場をリモートで繋いでの開催を行っています。

3. 事業内容に対する取り組み

(1) 総合相談事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業等）

- ・貸付（生活福祉資金、福祉金庫）、日常生活自立支援事業、成年後見事業等の相談以外にも、日常生活の困りごとに対して相談を行っています。とちぎ生活あんしんセンター、消費生活相談室等、関係機関とも連携を取りながら相談を受け付けています。

(2) 後見実施機関業務（幕別町からの委託事業）

- ・コロナ禍のため、相談件数は横ばいの状況です。後見実施機関運営協議会については、開催回数やオンラインの活用など、開催方法の検討を行います。

(3) 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会からの委託事業）

- ・令和5年3月末時点で4名の支援を行っています。今後、成年後見事業への移行などを検討予定です。
- ・事業担当の社協職員、生活支援員及び自立生活支援専門員の横領等、不適切事例が全国的に発生しているため、研修会を開催し予防に努めています。

(4) 法人後見事業（幕別町社会福祉協議会の独自事業）

- ・令和5年3月末時点で10件を受任中です。今後も町長申立者を中心に件数の増加が予想されます。

■ 令和4年事業活動実績

① 生活福祉資金貸付事業(実施主体～北海道社会福祉協議会)

- 生活福祉資金(本則)実績 0 件
- 生活福祉資金(特例貸付)実績 30 件(緊急小口資金、総合支援資金を含む)

【生活福祉資金(特例貸付)相談件数】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
相談件数	4	4	2	0	1	5	16

※相談件数には、緊急小口資金と総合支援資金の相談が重複する場合あり

【緊急小口資金】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
申込件数	2	5	3	0	1	4	1	16
貸付件数	2	6	2	1	1	3	2	17
貸付額(万円)	40	120	30	20	20	60	40	330

※貸付件数及び貸付額は前年度の申込件数を一部含む場合あり

【総合支援資金】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
申込件数	1	2	2	2	2	4	0	13
貸付件数	0	2	2	2	3	0	4	13
貸付額(万円)	0	105	105	120	180	0	225	735

※貸付件数及び貸付額は前年度の申込件数を一部含む場合あり

② 福祉金庫貸付事業

区分	償還		貸付	
	件数	金額	件数	金額
4月	1	50,000 円	0	0 円
5月	3	21,000 円	0	0 円
6月	1	3,000 円	1	50,000 円
7月	2	55,000 円	1	50,000 円
8月	1	50,000 円	0	0 円
9月	0	0 円	1	50,000 円
10月	1	50,000 円	0	0 円
11月	2	10,000 円	1	50,000 円
12月	2	100,000 円	3	150,000 円
1月	3	115,000 円	0	0 円
2月	0	0 円	0	0 円
3月	0	0 円	4	200,000 円
合計	16	454,000 円	11	550,000 円
前年度実績	20	606,000 円	16	630,000 円
前年度比	-20.0%	-25.1%	-31.3%	-12.7%

③ 日常生活自立支援事業(実施主体～北海道社会福祉協議会)

- 契約者 4名(令和4年度: 新規契約～0名 解約～0名)
- 生活支援員登録者数 18名(令和4年度: 新規登録～0名 辞任～1名)

④ 成年後見事業

- 法人後見受任 10名(令和4年度: 新規受任～4名 終了～1名)
- 法人後見支援員登録者数 22名(令和4年度: 新規登録～6名 辞任～1名)

⑤ 相談件数

(単位: 件)

区分	生活福祉 資金	福祉金庫 貸付事業	日常生活 自立支援 事業	成年後見 事業	その他	合計	備考(その他概要)
4月	5	0	0	1	0	6	
5月	10	2	0	1	1	14	紛失物
6月	4	2	0	3	1	10	近隣相談
7月	4	1	1	0	0	6	
8月	3	1	0	1	1	6	就労支援
9月	9	2	0	1	0	12	
10月	3	0	0	1	0	4	
11月	4	2	0	1	0	7	
12月	2	4	0	0	0	6	
1月	1	2	2	3	0	8	
2月	3	4	2	1	1	11	人権擁護
3月	7	3	0	1	1	12	死後事務
合計	55	23	5	14	5	102	
前年度実績	170	25	1	14	7	217	
前年度比	-67.6%	-8.0%	400.0%	0.0%	-28.6%	-53.0%	

令和4年度 幕別町社会福祉協議会デイサービスセンター 事業報告

1. 概要

利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、家庭的な雰囲気大切に限られたスペースを最大限活用し、プログラムの実施や利用者寄り添ったサービスを行う事で、利用者が安心して利用できる場所の提供を図る事に努めました。

2. 事業目標に対する取り組み

(1) 1日平均利用者数を20名以上とし、稼働率80%以上を目指します。

- ・新型コロナウイルスの影響もあり新規利用者の確保が難しい中、前年度と比べ施設入所者の増加はあったものの、増回利用者の希望が多かった事から、稼働率80%の目標は達成いたしました。
- ・冬期間の大雪時は、お休みされる利用者が多い傾向にあります。

(2) 一人ひとりの利用者及び家族の希望やニーズに沿った援助を行うと共に、毎日のプログラム計画を基に、利用者に応じた施設内歩行リハビリ(ウォーキング)や機能訓練、脳活性化プログラムを行い、身体機能維持と機能低下予防、認知予防を目標に取り組んでいきます。

- ・利用者に充実したサービスを提供する上で、利用継続をして頂く事が重要であります。当施設に求められている事は、運動プログラムやアクティビティ、脳活性化プログラム(認知機能維持・向上)の充実です。プログラムの内容に喜ばれ、増回希望をされる利用者も多い事から、今後もプログラムの維持・向上を図っていきます

(3) 今年度の取組として、上肢・下肢・バランス能力の維持・向上を目指し、新たに運動プログラムの作成を行います。

- ・楽しく体を動かせる事を目標に、馴染みのある歌に合わせて上下肢をバランスよく動かせる運動プログラムを作成し、「ここで体を動かす事が出来るから安心」「知っている歌なので、楽しく体を動かせる」等喜びの声が聞かれています。
- ・今後も在宅生活の継続が図れる様、ADL、身体機能の維持・向上を目指し、運動プログラムを考案していきます。

(4) 生きる喜びを引き出すデイサービスを目指して、利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、満足して頂けるサービスの提供と心のこもった対応を常に心掛け、利用者寄り添ったサービスを行う事で利用者が安心して利用できる場所を提供していきます。

- ・職員や利用者同士の社会交流を通して楽しめる場が提供できるよう、自席の

配置や雰囲気作りを行い、コミュニケーション能力を最大限引き出せるよう努めた結果、会話をする機会や談笑する姿が増えました。

- ・脳活性化プログラムの一環として取り組んでいるウノカードや花札、マージャンプログラムやカラオケ等の参加を勧めていった結果、他利用者とのコミュニケーションも増え、仲間意識が強くなり、冗談を話す姿や、笑顔が増える事で前向きな発言もみられるようになりました。笑顔が増える事で意欲が向上し、生活機能の維持・向上に繋がる状況がみられました。

(5) 職員を含め日頃の感染症対策と健康管理を徹底します。

- ・体調不良時は出勤前に管理者に連絡する事や朝の検温記録、予防接種の確認(事業所経費)、手洗いの励行、マスクの着用、施設の消毒の徹底を行い感染蔓延防止に努めていましたが、11月に利用者1名が新型コロナウイルス感染症を発症し、その後利用者8名と職員6名の感染が判明、クラスター発生により7日間休業をいたしました。感染確認後、速やかに対応した結果、前述以上の感染拡大はありませんでしたが、この事を踏まえ、朝の送迎時の検温が37度以上や、風邪症状(咳・咽頭痛・鼻水・嘔吐・吐き気・顔色不良等)が見られる時は、職員は管理者へ速やかに報告し、職員から感染者を介して他利用者へ媒介感染させないように、手洗い・消毒の徹底を行う事を更に強化いたします。

3. 事業内容に対する取り組み

(1) 生活相談

- ・利用者及び家族の悩み事や疑問に思われている事に対し、誠意を持って迅速に応え改善する事に努め、信頼関係の構築を図りました。また、ケアマネジャーとは情報を共有する事で、利用者のサービスの質の向上に努めました。

(2) 送迎サービス

- ・一人暮らしの方の施錠、ストーブや電気の確認、体調に合わせて送迎ルートを設定する事で、利用者やその家族から「安心して送り出す事が出来ている」との声をいただいております。

(3) 食事サービス

- ・新規訪問時に嚥下状態や食事形態、嫌いな食べ物や食事制限等細かく聞き取りをする事で、各々の利用者の嗜好に合わせ、バランスのとれたメニューを提供する事が出来ました。

(4) 入浴サービス

- ・浴室内では3名の介助員が介助し、予め入浴順番を決めておく事で、スムーズにサービスが提供出来るようにしています。また、入浴時間を午前(介護量が多い方)と午後に分け、ゆっくりと入っていただく環境に努めています。

(5) 機能訓練

- ・利用者や家族の要望を把握し、明確な目標を設定することで、自立支援と日常生活の充実が図れるよう実施しています。在宅での生活が中心となる利用者の生活機能の向上を目的として、筋力やバランス感覚の向上を目指す内容としました。脳活性化プリントの充実も図り、喜びの声が聞かれています。ニーズが一番多いため、今後も充実したサービスの提供に努めます。

(6) その他の日常生活上の援助

- ・一人一人の利用者及び家族のニーズに沿った援助を行うと共に、毎日のプログラム計画を基に、利用者に応じた施設内歩行リハ（ウォーキング）、運動や脳トレを行い、身体機能維持や機能低下予防等の目標に取り組む事が出来ました。

(7) 活動レクリエーション等プログラム

- ・年間行事、活動は、社会との隔離がないよう四季を意識したもの等の企画に努めました(誕生日会・夏祭り・忘年会・花札・カラオケ等)。
- ・レクリエーション活動では、上下肢筋力やコントロール能力、目標を狙う事で集中力や目と手の同調作用、動体視力の維持・向上に努めました。

(8) 健康管理

- ・健康状態と日常生活の維持・向上に努めるため、利用者や家族に主治医、病名、治療内容、薬の種類を確認し、健康状態を正確に把握して適切な処置が出来るよう支援に努めました。
- ・バイタルチェックや入浴等の状態に注目し、心身の変化を見逃さず、必要な情報は逐次介護者に報告を行っています。
- ・体調不良時等、早めに家族やケアマネージャーに連絡する事で、病院受診に繋げ、悪化を防ぐ事が出来ました。

(9) 通所介護計画等に基づくサービス提供

- ・利用者や家族の要望を加味した上で、必要なケアを選択して支援計画を立案しました。定期的にモニタリングを行い、健康状態や希望に変更があった時等、必要に応じ改定する事でサービスの向上に努めました。
- ・職員間で計画書に添った利用者への統一された援助ができるよう、ノート・台帳の活用や申し送りを重視しました。

(10) 相談・苦情、個人情報等への対応

- ・訪問、電話、送迎時や連絡帳を通じ情報交換をしながら、利用者や家族の希望等受け止め、信頼関係を築き、安心してサービスを使って頂けるよう努めました。
- ・個人情報では基本方針等職員に周知を徹底する事で、漏洩に努めました。

■令和4年度事業活動実績

(単位：人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	前年度実績	前年度比	
事業日数		25	23	26	25	26	24	25	17	24	23	22	26	286	293		
第1号通所介護事業	支援1 総合事業	実利用者数	11	10	11	12	12	9	8	9	8	8	9	115	136	-15.4%	
		延利用者数	44	40	44	47	45	35	31	22	32	31	29	32	432	505	-14.5%
		1日平均利用者数	1.8	1.7	1.7	1.9	1.7	1.5	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.5	1.7	-11.8%
	支援2 総合事業	実利用者数	15	14	15	14	12	13	15	16	16	16	15	14	175	180	-2.8%
		延利用者数	82	84	95	78	75	73	84	60	90	82	79	95	977	974	0.3%
		1日平均利用者数	3.3	3.7	3.6	3.1	2.9	3.0	3.4	3.5	3.8	3.6	3.6	3.7	3.4	3.3	3.0%
	事業対象者1	実利用者数	6	5	5	6	6	5	5	4	5	5	5	5	62	72	-13.9%
		延利用者数	23	18	20	21	20	20	19	8	19	19	17	23	227	271	-16.2%
		1日平均利用者数	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.5	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	-11.1%
	事業対象者2	実利用者数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	4	75.0%
		延利用者数	0	0	0	0	0	8	8	6	8	8	8	7	53	26	103.8%
		1日平均利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.1	100.0%
	実利用者総数		32	29	31	32	30	28	29	30	30	30	29	29	359	392	-8.4%
	延利用者総数		149	142	159	146	140	136	142	96	149	140	133	157	1689	1776	-4.9%
	1日平均利用者総数		6.0	6.2	6.1	5.8	5.4	5.6	5.7	5.7	6.2	6.0	6.1	6.1	5.9	6.1	-3.3%
	通所介護	要介護1	実利用者数	21	13	14	15	17	16	15	13	14	12	13	12	175	208
延利用者数			153	81	115	114	141	118	113	72	102	105	105	115	1334	1484	-10.1%
1日平均利用者数			6.1	3.5	4.4	4.6	5.4	4.9	4.5	4.2	4.3	4.6	4.8	4.4	4.6	5.1	-9.8%
要介護2		実利用者数	16	18	17	15	16	15	16	15	15	15	15	17	190	201	-5.5%
		延利用者数	148	154	165	149	161	148	142	96	128	129	111	152	1683	1827	-7.9%
		1日平均利用者数	5.9	6.7	6.3	6.0	6.2	6.2	5.7	5.6	5.3	5.6	5.0	5.8	5.9	6.2	-4.8%
要介護3		実利用者数	5	5	5	5	5	6	6	6	5	4	3	3	58	52	11.5%
		延利用者数	38	33	38	49	53	65	67	57	65	43	36	34	578	468	23.5%
		1日平均利用者数	1.5	1.4	1.5	1.9	2.0	2.7	2.7	3.4	2.7	1.9	1.6	1.3	2.1	1.6	31.3%
要介護4		実利用者数	2	4	4	5	4	4	5	4	4	4	2	1	43	30	43.3%
		延利用者数	31	40	48	53	47	43	39	28	32	33	25	26	445	399	11.5%
		1日平均利用者数	1.2	1.7	1.8	2.1	1.8	1.8	1.5	1.6	1.3	1.4	1.1	1.0	1.5	1.3	15.4%
要介護5		実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-100.0%
		延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	-100.0%
		1日平均利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	—
実利用者総数		44	40	40	40	42	41	42	38	38	35	33	33	466	494	-5.7%	
延利用者総数		370	308	366	365	402	374	361	253	327	310	277	327	4040	4195	-3.7%	
1日平均利用者総数		14.7	13.3	14.0	14.6	15.4	15.6	14.4	14.8	13.6	13.5	12.5	12.5	14.1	14.3	-1.4%	
実利用者総数		72	69	71	72	72	69	71	68	68	65	62	62	821	886	-7.3%	
延利用者総数		519	450	525	511	542	510	503	349	476	450	410	484	5729	5971	-4.1%	
1日平均利用者総数		20.7	19.5	20.1	20.4	20.8	21.2	20.1	20.5	19.8	19.5	18.6	18.6	20.0	20.4	-2.0%	
月別稼働率		83%	78%	81%	82%	83%	85%	80%	82%	79%	78%	75%	74%	80%	82%	-2.4%	

令和4年度 高齢者就労センター 事業報告

1. 概要

新型コロナウイルス対策を行いながらの作業が3年目となりましたが、会員一人ひとりがしっかりと予防をしていたこともあり、就労内での感染拡大は見られませんでした。しかし、安全対策の甘さにより怪我人が続出し、作業に支障をきたす事態となりました。就労実績については、依頼件数は若干右下がり傾向であるものの、新規の依頼も増え始めています。また、今年度から消費税を外税にしたことにより、事業収入はやや改善いたしました。

2. 事業目標に対する取り組み

(1) 会員の事故防止に努め、安全な就業の確立を図ります。

(2) 就業機会の確保と経営安定化に向けた取り組みを進めます。

- ・ 2年ぶりに事業説明会を実施し、就労の目的、自助公助、安全対策などを全体で共有することができました。また、前年度のモデル事業である「お墓の清掃・お参り代行サービス」も本格的に実施しています。

3 事業内容

(1) 安全な就業に向けた取り組み

- ・ 事業説明会にて安全講習、各班及び機械別作業会員への指導、現場での注意を徹底して行った結果、飛石等の破損物損事故はありませんでした。しかし、現場担当者含め事故当事者の安全対策に対する認識の甘さから、肢体の部分骨折が3名、中度の裂傷が1名と、作業中における怪我が多発しました。
- ・ 次年度は徹底した事故防止対策を行うとともに、刈払機及びチェンソーの安全衛生教育講習の受講、定期的な実務講習の実施などを行い、更なる安全な就労の確立を図ることが必須であると受け止めております。

(2) 就業機会の確保と経営安定化に向けた取り組み

- ・ 公共事業については、新規の業務委託の相談や依頼を受けることができました。また、今年度の実績を踏まえ、幕別町土木課と作業範囲や作業方法の見直しを行い、次年度に向けた予算の増額や必要経費の調整を行いました。
- ・ 忠類地区については、目標としていた取り組みができなかったため、次年度は制度設計を行う予定です。
- ・ 民間事業については、ロコミ等で新規の依頼が増加したこと、企業から年間で短期の農作業を確保することができました。また、「お墓の清掃・お参り代行サービス」も数件実績を残すことができました。経営安定化については、民間や幕別町の理解を得て外税（10%）とし、財政基盤の強化が図れました。

(3) 登録会員の加入促進

- ・社協だよりを活用し、作業の様子や会員募集などの記事を掲載した結果、「社協だよりを見た」という方が2名、会員からの勧誘で3名の新規登録がありました。次年度はホームページの更新と SNS の活用を実施し、若い世代の獲得を目指します。また、会員への福利厚生を充実できるよう検討していきます。

(4) 作業環境の改善を目的とした資機材の整備

- ・就労 10 か年計画を基に資機材の整備を実施しましたが、実際の作業環境にあった資機材を見極めることが難しく、不要な購入も目立ちました。また、車両についても、土建や農業関係が一斉にレンタルをするため、必要な時期にレンタルすることができませんでした。

■ 令和4年度事業活動実績

【 事業実績 】

※今年度より事業実績の様式を変更

区分	公共事業			民間事業						事業収入 (令和4年度)	事業収入 (前年度実績)	前年度比
				一般企業等			個人・家庭					
	実人員	延実人員	延日人員	実人員	延実人員	延日人員	実人員	延実人員	延日人員			
4月	101人	147人	352人	1人	1人	4人	50人	108人	259人	5,267,845円	5,583,571円	- 5.7%
5月	83人	139人	511人	17人	19人	21人	63人	246人	340人	5,107,770円	4,232,776円	20.7%
6月	107人	501人	1260人	27人	67人	109人	70人	416人	493人	10,311,592円	10,356,741円	- 0.4%
7月	102人	336人	1451人	30人	63人	66人	66人	388人	468人	9,293,286円	6,510,201円	42.7%
8月	89人	144人	702人	31人	51人	93人	66人	383人	505人	7,333,158円	5,726,464円	28.1%
9月	89人	214人	1128人	18人	37人	69人	68人	312人	559人	11,466,805円	11,005,431円	4.2%
10月	85人	180人	700人	15人	18人	41人	48人	157人	260人	5,680,565円	5,553,507円	2.3%
11月	47人	50人	91人	9人	9人	30人	28人	38人	141人	2,075,736円	1,741,482円	19.2%
12月	45人	68人	157人	2人	2人	7人	32人	148人	243人	1,894,122円	521,405円	263.3%
1月	42人	51人	150人	1人	1人	3人	29人	92人	168人	877,894円	1,031,834円	- 14.9%
2月	42人	54人	161人	1人	1人	4人	28人	77人	118人	806,525円	521,000円	54.8%
3月	28人	29人	66人	11人	11人	29人	23人	43人	84人	1,208,646円	1,142,844円	5.8%
合計	860人	1913人	6729人	163人	280人	476人	571人	2408人	3638人	61,323,944円	53,927,256円	13.7%
前年度実績	832人	1483人	6355人	93人	152人	254人	576人	2351人	3697人			
前年度比	3.4%	29.0%	5.9%	75.3%	84.2%	87.4%	- 0.9%	2.4%	- 1.6%			

【 就労件数 】

(単位:件)

区分	公共事業	民間事業			合計	前年度実績	前年度比
		一般企業等	個人・家庭	小計			
4月	5	1	42	43	48	57	- 15.8%
5月	11	5	83	88	99	90	10.0%
6月	21	14	112	126	147	128	14.8%
7月	16	12	115	127	143	134	6.7%
8月	7	11	117	128	135	114	18.4%
9月	11	9	102	111	122	113	8.0%
10月	8	5	66	71	79	83	- 4.8%
11月	5	2	19	21	26	26	0.0%
12月	6	2	70	72	78	12	550.0%
1月	3	1	55	56	59	94	- 37.2%
2月	3	1	53	54	57	70	- 18.6%
3月	3	2	26	28	31	81	- 61.7%
合計	99	65	860	925	1,024	1,002	2.2%
前年度実績	74	44	884	928			
前年度比	33.8%	47.7%	- 2.7%	- 0.3%			

【 会員数 】

(単位:人)

地区	男性		女性		合計	
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
幕別	26	27	9	9	35	36
札内	51	54	33	28	84	82
忠類	2	—	0	—	2	0
計	79	81	42	37	121	118

【 会員平均年齢 】

区分	令和4年度	前年度
男性	76.22歳	76.50歳
女性	75.90歳	76.72歳
全体	76.11歳	76.57歳

令和4年度 在宅介護支援等事業 事業報告

【各事業の概要】

外出支援（移送）サービス事業	<p>幕別・札内地区にて、移送車両により、利用者の日常生活における外出手段の確保と利便性の向上を図り、行動範囲の拡大を推進することを目的に、通院や買い物などに対し支援をします。</p> <p>・平日の日中（年末年始除く）のみ／通年</p>
布団洗濯乾燥サービス事業	<p>身体的、環境的に布団乾燥が困難な方に、布団の洗濯乾燥サービスを提供し、保健衛生に配慮した日常生活を支援することを目的に、布団などの洗濯乾燥サービスを行います。</p>
軽度生活援助事業	<p>軽易な日常生活の支援を必要とする方に、掃除、洗濯、買い物、調理等の家事援助サービスを行います。（週1回、2時間以内）</p>
昼食交流会	<p>忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、ふれあいセンター福寿に参集していただき、ボランティアの方たちが作る昼食やゲームなどで交流し、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。</p> <p>・月1回／4月～12月</p>
ふれあいバス遠足事業	<p>忠類地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、春と秋の2回実施しています。普段体験できない鑑賞や見学、買い物、食事などのプログラムにより、高齢者の社会参加を促進します。</p> <p>・2回／年</p>
いきいきエンジョイ教室	<p>幕別・札内地区にて、家に閉じこもりがちな方を対象に、近隣の公共施設に参集していただき、参加者の希望に応じて健康体操や趣味活動などを行い、地域との連携の中で高齢者の社会参加を促進します。</p> <p>・9箇所 1～2回／月</p>
お元気ですか訪問	<p>家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、顔を合わせて話をする交流の機会を確保していくために、自宅を訪問し、日常会話を交わしながら高齢者の孤独感の解消を図ります。</p> <p>・2回／月</p>

<p>介護用品等給付事業</p>	<p>在宅において、重度の介護を必要としている方を介護している家族の経済的負担の軽減を図るとともに、介護を受けている方の在宅生活の支援を図ることを目的に、介護用品等の購入に係る費用の一部を助成 します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一世帯月 6,000 円（上限額）まで助成
<p>在宅介護者の集い事業</p>	<p>日頃の介護体験などを話し合い、介護者相互の交流の機会を提供し、介護者の心身の元気回復を図ることを目的に、日帰り旅行などを活用して在宅介護者の集いを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2回／年
<p>高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業</p>	<p>高齢者の方々が自立した生活を営むことができるよう、道営とかち野団地シルバーハウジングに生活援助員を配置し、各種相談の対応や安否確認などを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平日 8 時 45 分～17 時 30 分（年末年始除く） ・ 15 世帯／対象世帯

■ 令和4年度事業活動実績

○外出支援(移送)サービス事業

【延利用回数】 (単位：回)

区分	高齢者		身障者		合計
	ワゴン	リフト	ワゴン	リフト	
4月	112	13	4	4	129
5月	90	14	5	5	109
6月	115	13	3	3	131
7月	103	17	3	3	123
8月	94	14	3	3	111
9月	97	12	3	3	112
10月	108	13	3	3	124
11月	105	13	1	1	119
12月	98	13	1	1	112
1月	80	13	3	3	96
2月	89	16	1	1	106
3月	91	7	2	2	100
合計	1182	158	32	32	1372
月平均	99	13	3	3	114
前年度実績	1436	159	40	40	1635
前年度比	- 17.7%	- 0.6%	- 20.0%	- 20.0%	- 16.1%

【延利用者数】 (単位：人)

区分	高齢者		身障者		合計
	ワゴン	リフト	ワゴン	リフト	
4月	72	10	4	4	86
5月	64	9	3	3	76
6月	81	10	3	3	94
7月	72	12	3	3	87
8月	68	10	3	3	81
9月	71	9	3	3	83
10月	73	9	3	3	85
11月	67	11	1	1	79
12月	71	12	1	1	84
1月	58	9	3	3	70
2月	67	10	1	1	78
3月	66	6	2	2	74
合計	830	117	30	30	977
月平均	69	10	3	3	81
前年度実績	960	112	38	38	1110
前年度比	- 13.5%	4.5%	- 21.1%	- 21.1%	- 12.0%

○布団洗濯乾燥サービス事業

【幕別地区 利用枚数】 (単位：枚)

区分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	1	1	2
前年度比	—	—	—	—	—

【忠類地区 利用枚数】 (単位：枚)

区分	布団乾燥	布団洗濯①	布団洗濯②	布団洗濯③	合計
4月～9月	0	0	0	0	0
10月～3月	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0
前年度実績	0	0	0	0	0
前年度比	—	—	—	—	—

【利用実績】 (単位：人)

区分	利用者		合計
	幕別地区	忠類地区	
4月～9月	0	0	0
10月～3月	0	0	0
合計	0	0	0
前年度実績	1	0	1
前年度比	—	—	—

*実利用人数 幕別
忠類

0 人 *布団乾燥 … @1,210円

0 人 *布団洗濯① … 毛布、丹前、肌掛け、枕他 … @1,100円

*布団洗濯② … 和掛敷、羊毛掛敷他 … @2,200円

*布団洗濯③ … 羽毛掛敷、シルク布団他 … @3,300円

○軽度生活援助事業

【利用実績】

区分	登録者数	利用者数	延利用時間
4月	0人	0人	0時間
5月	0人	0人	0時間
6月	0人	0人	0時間
7月	0人	0人	0時間
8月	0人	0人	0時間
9月	0人	0人	0時間
10月	0人	0人	0時間
11月	0人	0人	0時間
12月	0人	0人	0時間
1月	0人	0人	0時間
2月	0人	0人	0時間
3月	0人	0人	0時間
合計	0人	0人	0時間
前年度実績	0人	0人	0時間
前年度比	—	—	—

○生きがい活動支援通所事業

【昼食交流会(忠類地区)】

開催月日	開催場所	参加人数		
		利用者	11人	ボランティア
4月15日	ふれあいセンター福寿	利用者	11人	ボランティア
5月20日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア
6月17日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア
7月15日	ふれあいセンター福寿	利用者	12人	ボランティア
8月19日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア
9月16日	ふれあいセンター福寿	利用者	16人	ボランティア
10月28日	和食処なぎ野	利用者	13人	ボランティア
11月18日	ふれあいセンター福寿	利用者	13人	ボランティア
12月16日	ふれあいセンター福寿	利用者	12人	ボランティア
合計	開催9回	利用者	116人	ボランティア
前年度実績	開催5回	利用者	63人	ボランティア
前年度比		84.1%		—

【バス遠足(忠類地区)】

開催月日	内 容	参加人数
6月3日	イトーヨーカドー帯広店にて買物	7人
10月28日	和食処なぎ野(兼昼食交流会)、ダイイチ札内店	13人
前年度実績	開催2回	19人
前年度比		5.3%

○生きがい活動支援通所事業

【いきいきエンジョイ教室】

(単位：延利用者数 / 延訪問回数)

区分	桂町近隣センター		幕別北ふれあい交流館		春日町近隣センター		新北町近隣センター		曙町近隣センター		糠内コミュニティセンター		鉄南ふれあい交流館		あかしや南近隣センター		※途別ふれあい交流館		合計	
	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数	利用者数	訪問回数
4月	9人	2回	15人	2回	16人	2回	12人	2回	6人	2回	3人	1回	26人	2回	15人	2回	1人	1回	102人	15回
5月	5人	1回	9人	1回	14人	2回	11人	2回	6人	2回	4人	1回	21人	2回	16人	2回	1人	1回	86人	13回
6月	11人	2回	16人	2回	14人	2回	13人	2回	7人	2回	5人	1回	21人	2回	9人	2回	1人	1回	96人	15回
7月	11人	2回	14人	2回	18人	2回	11人	2回	8人	2回	4人	1回	20人	2回	19人	2回	1人	1回	105人	15回
8月	6人	2回	13人	2回	18人	2回	13人	2回	7人	2回	5人	1回	10人	1回	9人	2回	1人	1回	81人	14回
9月	5人	2回	15人	2回	17人	2回	13人	2回	8人	2回	5人	1回	19人	2回	7人	1回	1人	1回	89人	14回
10月	9名	2回	14名	2回	16名	2回	7名	1回	7名	2回	5名	1回	23名	2回	16名	2回	1名	1回	97人	14回
11月	15人	2回	13人	2回	20人	2回	15人	2回	8人	2回	4人	1回	21人	2回	18人	2回	7人	1回	121人	16回
12月	17人	2回	14人	2回	15人	2回	16人	2回	10人	2回	3人	1回	20人	2回	5人	1回	7人	1回	107人	15回
1月	8人	1回	5人	1回	9人	1回	6人	1回	3人	1回	2人	1回	9人	1回	6人	1回	0人	0回	48人	8回
2月	20人	2回	10人	2回	13人	2回	15人	2回	9人	2回	3人	1回	10人	1回	13人	2回	6人	1回	99人	15回
3月	9人	1回	12人	2回	10人	2回	15人	2回	11人	2回	3人	1回	18人	2回	12人	2回	5人	1回	95人	15回
合計	125人	21回	150人	22回	180人	23回	147人	22回	90人	23回	46人	12回	218人	21回	145人	21回	25人	4回	1126人	169回
月平均	11人	2回	12人	2回	15人	2回	12人	2回	8人	2回	4人	1回	17人	2回	12人	2回	5人	1回	94人	14回
前年度実績	78人	17回	80人	14回	119人	18回	89人	18回	109人	18回	20人	9回	188人	15回	150人	15回	21人	4回	854人	131回
前年度比	60.3%	23.5%	87.5%	57.1%	51.3%	27.8%	65.2%	22.2%	-17.4%	27.8%	130.0%	33.3%	16.0%	16.7%	-3.3%	40.0%	0.0%	0.0%	31.9%	29.0%

※途別ふれあい館は、冬季期間(11月から3月まで)のみ実施

○高齢者在宅介護支援等事業

【お元気ですか訪問】（単位：利用者数 / 延訪問回数）

区分	幕別地区	札内地区	忠類地区	合計
4月	4人	5人	1人	10人
5月	4人	5人	1人	10人
6月	5人	5人	2人	12人
7月	5人	5人	2人	12人
8月	5人	4人	2人	11人
9月	5人	3人	2人	10人
10月	5名	3名	2名	10人
11月	4人	4人	1人	9人
12月	4人	3人	2人	9人
1月	4人	3人	2人	9人
2月	4人	3人	2人	9人
3月	4人	3人	2人	9人
合計	53人	46人	21人	120人
月平均	4人	4人	2人	10人
前年度実績	60人	84人	20人	164人
前年度比	- 11.7%	- 45.2%	5.0%	- 26.8%

【介護用品等給付】

区分	助成者数	助成金額
上半期	53名	1,369,843円
下半期	52名	1,363,688円
合計	105名	2,733,531円
前年度実績	44人/55人	2,526,149円
前年度比		8.2%

*実利用人数 62人
(前年度実績 60人)

【介護者の集い】

開催月日	内容	参加人数
8月24日	神田日勝記念美術館他(鹿追町)	6人
11月24日	ガラス工房ポンテ他(帯広市)	8人
前年度実績	開催2回	17人
前年度比		- 17.6%

○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業(道営とかち野シルバードハウジング)

- ・対象戸数…15戸
- ・入居状況…13世帯13人(令和5年3月31日現在)

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

